

2016年10月3日

ポリプロピレンコンパウンドのグローバル展開の拡充について

住友化学は、このたび、ポリプロピレン（PP）事業の強化のため、新たにメキシコに販売拠点を設け、また、インドでは生産設備を導入し、PPコンパウンド事業のグローバル展開をさらに拡充することとしました。

PPコンパウンドは、PPに合成ゴム、ガラス繊維、無機フィラー等を混練し、機能性や剛性を向上させた高性能な材料で、自動車のバンパーや内装材のほか、家電製品などにも使われています。住友化学は、日本、シンガポールおよびサウジアラビアの3拠点で、年産170万トン規模のPP生産体制を構築していることから、これらの原料ソースを最大限に生かし、世界各地にPPコンパウンド事業拠点を有しています。

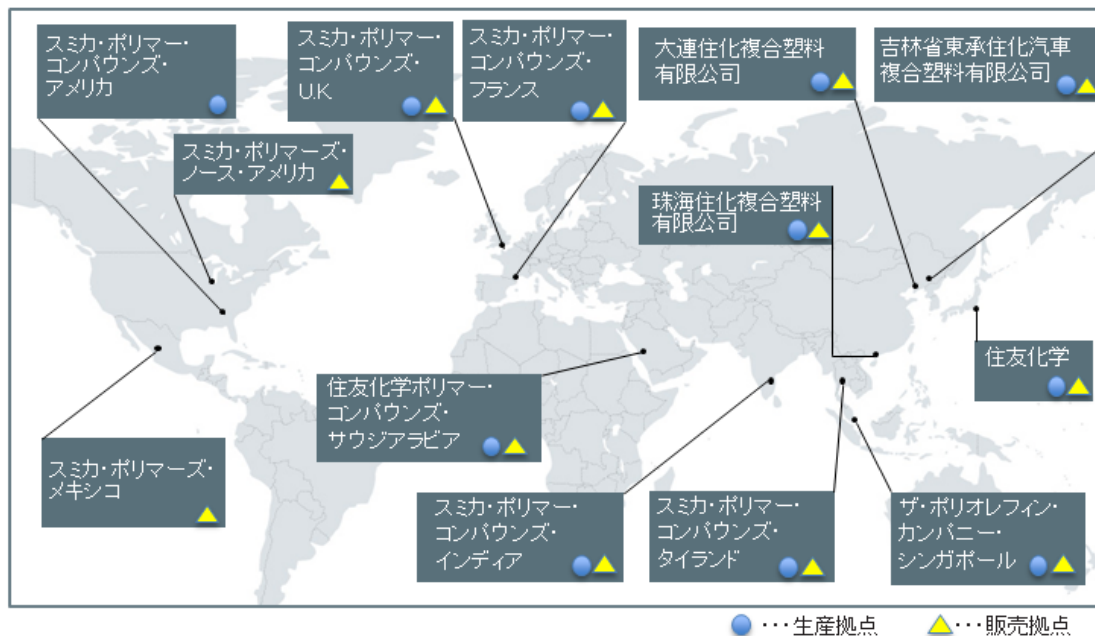
メキシコでは、これまで米国子会社を通じてPPコンパウンドを販売してきましたが、自動車産業の目覚ましい伸びに伴い、今後も旺盛な需要が期待できることから、現地販売拠点としてスミカ・ポリマーズ・メキシコ社を設置し、10月から営業を開始しました。また、インドでは、2013年にスミカ・ポリマー・コンパウンズ・インディア社を設立し、PPコンパウンドの販売を展開してきましたが、堅調な需要の伸びを背景に、今回、新たに生産設備を導入し、9月に竣工式を行いました。

住友化学は、2014年にPPコンパウンドや熱可塑性エラストマー等を取り扱う自動車材事業部を新設し、顧客の要望に沿った商品や用途の開発を提案するなど、自動車材事業の強化を進めています。今後、顧客のニーズによりスピーディーに対応するため、グローバルな生産販売体制のさらなる拡充も検討してまいります。

以上

<住友化学のPPコンパウンド事業拠点>

PPコンパウンドのグローバル生産能力 約25万トン/年



<拠点概要>

1. スミカ・ポリマー・コンパウンド・メキシコ社

会社名 : Sumika Polymers Mexico, S. de R. L. de C.V.
 所在地 : メキシコ グアダラハラ
 設立年月 : 2016年8月
 社長 : Brian K. Weider (ブライアン・ワイダー)
 事業内容 : PPコンパウンドおよび熱可塑性エラストマーの販売

2. スミカ・ポリマー・コンパウンド・インド社

会社名 : Sumika Polymer Compounds (India) Private Limited
 所在地 : インド チェンナイ
 設立年月 : 2013年7月
 社長 : Ludovic Seynave (ルドビック・セイナーブ)
 事業内容 : PPコンパウンドの生産・販売
 生産能力 : 5,000トン/年